

「正社員実現」に向けた要請書

山口県内の雇用情勢につきましては、平成 27 年 5 月の有効求人倍率が 1.20 倍と 22 年 3 か月ぶりに 1.2 倍台までに改善し、リーマン・ショックの影響を完全に脱したとされているところですが、業種や地域によっては求人と求職のミスマッチが生じているなど、一部に弱さが残るものの着実に改善が進んでおります。

しかしながら、正社員による就職を希望する求職者に対する求人倍率は、依然として 0.76 倍と厳しい状況にあります。

こうした中、厚生労働省では「正社員実現加速プロジェクト」として、経済の好循環の動きを更に進めていくため、雇用情勢が着実に改善している現在のタイミングを捉え、正社員雇用の拡大を図るとともに、正社員として働くことを希望する非正規雇用労働者の正社員転換等を促進して、労働者がその能力を十分発揮できる環境づくりを推進しているところです。

山口労働局でも、若年層をはじめとした不本意ながら非正規雇用労働者として就職している方等の正社員化を進めるため、非正規雇用労働者の雇用管理の改善につながる助成制度の活用、ハローワークのわかもの支援コーナー等での個別による支援、多様な正社員制度の普及・拡大など、企業における正社員転換を促進する取組みを積極的に支援しております。

また、若者等の雇用対策については、山口労働局と山口県が緊密に連携し、県内就職の促進等、県内の各ハローワークを中心に山口県若者就職支援センター等とも協力して各種施策を推進しております。

つきましては、貴団体におかれましても、正社員雇用の拡大、非正規雇用労働者の正社員転換等の積極的な取組みについて御配慮を賜われますようお願いいたします。

併せて、ワーク・ライフ・バランスの推進や意思決定層への女性の登用(ポジティブ・アクション)など、女性の活躍に向けて取り組んでいただきますようお願いいたします。

1 正規雇用の拡大促進

- ・増員等における正社員求人提出の検討
- ・非正規雇用労働者の正社員転換の検討
- ・職務・勤務地・労働時間等を限定した「多様な正社員」制度の導入の検討
- ・人材育成の促進

2 正社員実現のための支援制度の活用

- ・「キャリアアップ助成金」による非正規雇用労働者の正社員転換

3 若者等の雇用促進

- ・新規学校卒業予定者を含む若年求職者の正規雇用の促進
- ・職場定着の推進

4 女性の活躍推進

- ・ポジティブ・アクションの取組の推進

5 ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・一般事業主行動計画の策定・取組の促進
- ・男性育児休業取得の促進と山口県による「やまぐち子育て応援企業」「やまぐちイクメン応援企業」の届出・取組の促進

平成 27 年 (2015 年) 7 月

厚生労働省山口労働局長 小松原 正俊